



平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ウイズ
 コード番号 7835 URL <http://www.wizinc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 横井昭裕
 (氏名) 大関浩一

TEL 03-3534-3180

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	1,495	93.9	△20	—	△24	—	△26	—
26年5月期第3四半期	771	△48.2	△307	—	△305	—	△305	—

(注) 包括利益 27年5月期第3四半期 △30百万円 (—%) 26年5月期第3四半期 △301百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	△8.68	—
26年5月期第3四半期	△99.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年5月期第3四半期	1,902	979	51.5	317.95
26年5月期	2,072	1,010	48.8	327.99

(参考) 自己資本 27年5月期第3四半期 979百万円 26年5月期 1,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	102.7	15	—	15	—	12	—	3.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期3Q	3,081,600 株	26年5月期	3,081,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年5月期3Q	— 株	26年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期3Q	3,081,600 株	26年5月期3Q	3,081,600 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動が一部に残るものの、企業業績及び雇用状況等は改善傾向に推移し、また、原油価格の下落や新興国の成長鈍化等の影響を与える要因もありましたが、政府、日銀等の財政金融政策等もあり、全体として緩やかな景気回復の状況にありました。

このような状況のもと、玩具市場は、引き続き一部の人気キャラクター関連商品が大ヒットし、それに伴い業界全体としては堅調に推移しております。

当社グループにおいては、ここ数年の業績低迷を打破すべく、基幹事業であるOEM製品販売に加え、オリジナル商品販売事業の成長拡大のために経営資源を集中し、通期の黒字化を達成するとともに、将来に向けた事業組織の基盤の再構築をおこなっております。

当第3四半期連結累計期間は、OEM製品販売は、株式会社バンダイより新シリーズ「TAMAGOTCHI 4U」の販売を平成26年9月27日より開始し、当該期間内における売上高は計画を上回っております。また、当該期間内では、その他のOEM製品販売は納品予定が当初より少ないもののOEM製品全体としては計画を上回る状況となっております。

また、オリジナル商品販売は前連結会計年度に発売した「つまんdeペンチ」及び新商品「Yuki Yuki (ゆきゆき)」の販売が当初は堅調に推移しましたが、オリジナル商品販売全体では、当第3四半期連結累計期間の販売計画を下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、14億95百万円（前年同期比93.9%増）となりました。利益面においては、営業損失は20百万円（前年同期は3億7百万円の営業損失）、経常損失は24百万円（前年同期は3億5百万円の経常損失）、四半期純損失は26百万円（前年同期は3億5百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億69百万円減少し、19億2百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金と電子記録債権を合わせた金額の増加が2億41百万円があった反面、現金及び預金が3億59百万円減少したことによるものであります。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ1億38百万円減少し、9億22百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が1億28百万円増加した半面、借入金が2億55百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ30百万円減少し、9億79百万円となりました。これは、主に当第3四半期連結累計期間の当期純損失計上による利益剰余金の減少26百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月3日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、その後の主力オリジナル商品の販売動向の他、現時点で入手可能な情報に基づき修正をおこないました。詳細は、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度においては当期純損失4億25百万円を計上し、当第3四半期連結累計期間においても営業損失20百万円、経常損失24百万円、四半期純損失26百万円を計上しております。これらの状況により、当社には継続企業の前提に関する重要事象等が存在しており、当社グループは当該状況を解消すべく、次のような取り組みを実施しております。

① 売上高の拡大

② 固定費の削減

③ 資金繰りへの対応

上記のうち「① 売上高の拡大」につきましては、OEM製品販売において、顧客企業との連携を密にし、「たまごっち」「プリキュア」等の主力シリーズの新製品開発に注力し、一定額の売上高及び売上総利益を確保することに努めてまいります。また、今後は、シニア層も意識した幅広い年齢層をターゲットにしたオリジナル商品の開発及び販売を売上拡大の柱にし、そのための新規販売ルートの確立に努め、体制及び人材の強化を図ってまいります。これからもそれら施策を含め、売上高の増加に継続的に取り組んでまいります。

「② 固定費の削減」につきましては、引き続き固定費の支出を抑えるとともに売上総利益の向上のための取り組みに努めてまいります。

「③ 資金繰りへの対応」につきましては、現状の現金及び現金同等物の残高にて、当面の間の運転資金及び借入金返済等が十分に賄える予定であります。資金調達が必要な場合につきましても、金融機関を中心とした手当により当面問題はないと認識しております。

以上により、また、当第3四半期連結累計期間における業績についても概ね予想どおりに推移しているため、当社グループは、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,171,614	811,696
受取手形及び売掛金	80,473	90,029
電子記録債権	—	231,805
商品及び製品	35,253	55,839
仕掛品	31,293	19,728
原材料及び貯蔵品	38,390	30,914
その他	70,874	23,080
流動資産合計	1,427,900	1,263,094
固定資産		
有形固定資産	33,519	29,048
無形固定資産	1,875	1,608
投資その他の資産		
投資有価証券	519,161	519,476
その他	89,619	88,920
投資その他の資産合計	608,780	608,396
固定資産合計	644,175	639,053
資産合計	2,072,076	1,902,148
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,959	154,791
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	322,820	201,470
賞与引当金	—	9,285
その他	73,231	45,898
流動負債合計	522,011	511,444
固定負債		
長期末払金	265,526	265,526
長期借入金	216,255	82,545
退職給付に係る負債	57,013	62,404
その他	520	436
固定負債合計	539,316	410,912
負債合計	1,061,327	922,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,235	555,235
資本剰余金	587,435	587,435
利益剰余金	△131,104	△157,839
株主資本合計	1,011,565	984,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	492	787
為替換算調整勘定	△1,308	△5,827
その他の包括利益累計額合計	△816	△5,039
純資産合計	1,010,748	979,790
負債純資産合計	2,072,076	1,902,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)
売上高	771,089	1,495,097
売上原価	528,828	971,011
売上総利益	242,261	524,086
販売費及び一般管理費	549,504	544,877
営業損失(△)	△307,243	△20,790
営業外収益		
受取利息	198	144
受取配当金	512	432
為替差益	6,476	5,295
持分法による投資利益	673	—
その他	91	224
営業外収益合計	7,952	6,096
営業外費用		
支払利息	6,552	6,017
持分法による投資損失	—	144
債権売却損	—	793
支払手数料	—	3,000
その他	26	2
営業外費用合計	6,578	9,957
経常損失(△)	△305,870	△24,651
特別損失		
固定資産除却損	27	58
特別損失合計	27	58
税金等調整前四半期純損失(△)	△305,897	△24,709
法人税等	△190	2,025
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,706	△26,734
四半期純損失(△)	△305,706	△26,734

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,706	△26,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	295
為替換算調整勘定	4,511	△4,518
その他の包括利益合計	4,670	△4,223
四半期包括利益	△301,036	△30,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△301,036	△30,958

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。